

研究課題

悪性末梢神経鞘腫瘍の治療成績に関する多施設共同研究の情報公開

1. 研究の対象

当院と共同研究施設に受診された悪性末梢神経鞘腫瘍の患者さん

2. 研究目的・方法

主に神経線維腫症Ⅰ型患者に発症する悪性末梢神経鞘腫瘍は日常生活動作や生命予後を悪化させます。しかし本邦の整形外科分野においてその臨床像および治療成績の解析は進んでいない。本研究の目的は、多施設共同研究として、①本邦における悪性末梢神経鞘腫瘍の臨床的特徴と治療法、生命予後について調べ、②本邦の悪性末梢神経鞘腫瘍の治療成績を海外の報告と比較検討することとした。当院または共同研究施設で過去に診療を受けた悪性末梢神経鞘腫瘍患者の診療情報を診療録と画像から抽出する。神経線維腫症Ⅰ型患者では、既存の神経線維腫の経過、悪性化の様式を含めた臨床像を解析する。過去に当院および共同研究施設を受診し、診断・治療した悪性末梢神経鞘腫瘍患者を対象に、各種臨床因子、画像の特徴、経過観察の手段、放射線治療や化学療法の補助療法の情報を調査する。悪性末梢神経鞘腫瘍の本邦での成績と患者フォローの実態についても把握する。解析方法は、生命予後についてはKaplan-Meier法で算定し、log-rank法で有意検定を実施する。

研究期間は承認されてから2022年12月31日までを予定している。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録から年齢、性別、既往歴、腫瘍のサイズ・発生部位、悪性度、他の悪性腫瘍の有無、既往歴、前医切除歴、神経線維腫症Ⅰ型の有無、その診断時期、画像診断、全身サーベイランスの有無とその方法、手術の有無、術式、切除縁、補助療法、治療法、生命予後

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

JMOG (Japan Musculoskeletal Oncology Group) 参加施設のうち、新潟大学、岐阜大学、大阪大学、杏林大学

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

466-8550 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65

名古屋大学医学部経営企画課

電話 052-744-2479

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科病院教授 西田佳弘

研究代表者：

名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科病院教授 西田佳弘